

企業価値向上への取り組み 経済価値

様々な電子機器にAIが搭載され、高速ネットワークでつながる社会が広がりを見せています。

当社が手掛ける積層セラミックコンデンサ(MLCC)やインダクタを始めとする電子部品は、電気を使うあらゆる製品に欠かせません。

太陽誘電では、製品開発の根幹である材料技術や積層技術において極限を追求し、お客様の需要に応える製品の開発を進めてきました。

これからも、競争優位性を高め、事業を通じた価値創造に取り組んでいきます。

太陽誘電を取り巻く事業環境

電子部品・デバイスの市場規模(2025年見込み)

約**171.5**兆円※1

電子デバイス
約**137.1**兆円※1

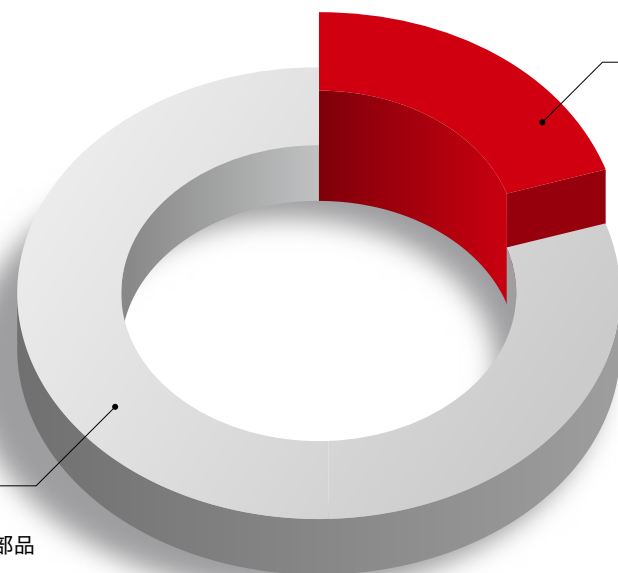
電子の働きを応用して、
増幅など能動的な働きをする部品

- 半導体素子
- 集積回路
- 電子管

一般電子部品

約**34.4**兆円※1

電子デバイスの働きを補完する部品。
電子デバイスと組み合わせることで機能する



受動部品

供給された電子エネルギーの
蓄積、制御、分割などを行う

コンデンサ

インダクタ

抵抗器

トランス

その他

変換部品

音、トルク、磁束などを
発生させる

音響部品

センサ

アクチュエータ

接続部品

電子回路やシステムの接続、
切り替えなどを行う

スイッチ

コネクタ

その他

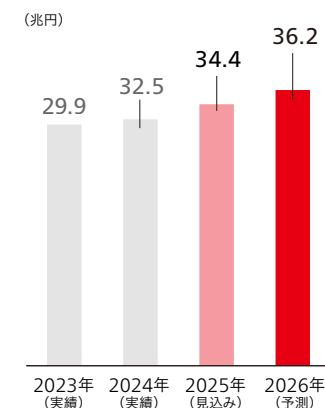
その他の電子部品

電源

高周波部品

○ 太陽誘電の事業領域

一般電子部品の世界生産額推移※1



※1 為替レートについては、2023年:140.2円/ドル、2024年:151.2円/ドル、2025年:148.8円/ドル、2026年:148.8円/ドルを用いて算出

※2 本ページの数字はJEITA「電子情報産業の世界生産見通し2025」、区分はJEITA「電子部品グローバル出荷統計品目分類表」